

「良い年でありますように」

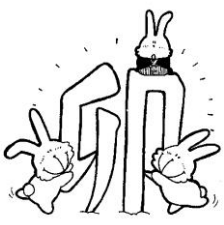


新年、明けましておめでとうございます！

2023年、今年の干支は卯（うさぎ）。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも「植物の成長」という意味もあり、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。皆で力を合わせ、飛躍の年にしたいと思います。

今年も、未来を担う子供たちのために、ご支援ご協力を心からお願い致します。

始業式での話は？



3学期の始業式は、ちょっとかわった趣向ではじめようかな。上にも書いたように、「飛躍」「向上」の年にしたいという願いを込め、「十二支の始まり」という絵本の読み聞かせを行いました。

ねずみは、牛の背中に乗り、神様の御殿の門でひらりと飛び降り、神様の元に1番乗り。2番は、その流れで牛。3番目は、足の速い虎。そして、4番目は・・・と続くお話。

子供たちの中には、聞いたことがある子もいたでしょうか。それでも、スクリーンに映し出されたお話を食い入るように観ながら話を聞いてくれました。

最後に、各学年への期待を込めたメッセージを送りました。

◎6年生には、卒業まであっという間です！
一瞬、一瞬を大切に！

◎5年生には、6年生の卒業式が上手いかどうかは、立派に後を継げるかは、皆さん次第です！

というように。

☆すてきなスタート！

3学期始業式の朝は、毎年、とても楽しみです。その心は、どれだけの子が、“今年（3学期）も宜しくお願いします”と言えるかな？ということ。そのことが、学校や家庭の教育力、地域の力を示す、一つのバロメーターではと考えているからです。結果は、相当数の児童が、明るく元気に、“今年も宜しくお願いします”と(*^o^*)。

良いスタートです。すてきな3学期になりますように！

人が動く原動力！

新年第1号なので、明るく前向きな話を。

少々前の話ですが、あるテレビ番組を観て感動したことがありました。その内容は、脱石油製品を図る「人工クモ糸」の話。微生物から人工のクモ糸を創り出すという、信じられない内容。

この研究は、NASAをはじめ、世界中の科学者が挑戦するも、どの研究も実用化までには至らなかったのだそうです。そんな中、初めて実用化に辿り着いたのが、日本のベンチャー企業。その開発に取り組んできたリーダー、関山さん曰く、アイディアは所詮アイディア。アイディアを実践に移す行動力が大切だと。更に、その行動力は、何から生まれるのか？と問われると、ズバリ“僕がしなければ、誰がするという使命感から”だと。

本校で学んだ子どもたちが、「使命感」をもち、美しい社会を創り出そうとする一員になっ

てくれることを願ってやみません。輝かしい日本の未来、否、世界の未来は、子どもたちのそんな“想い志”にかかっているといっても過言ではないでしょうね(*^o^*)。

坂本竜馬の言葉より

世に生を得るは
事を為すにあり

これからも、尚一層、
志や使命感を育む教育を
推進して参ります！
ご支援ご協力、どうぞ
宜しくお願いします！

